

事業案内

OKB農林研究所

OKBグループのシンクタンクである株式会社OKB総研内に設置された、農林分野を専門に調査・研究する部署です。業務提携しているOKB農場をアグリビジネスの実証圃場として活用しながら、お客様の様々なアグリビジネスの課題に挑んでまいります。

主な支援メニューと相談事例

■農林業分野に関する調査・研究・コンサルティング

- ・農業参入のポイントについて教えて欲しい
- ・除草機械の実証や付加価値の高い農作物の栽培実験に協力してほしい
- ・事業で出てくる廃棄物を農業資材として活用したい
- ・農場で障がい者雇用を考えているが、アドバイスがほしい

■農薬や化学肥料を使用しない農業の普及・人材育成

- ・農薬や化学肥料を使わない農業にチャレンジしたい

■農林業分野に関する地方公共団体向け戦略立案

- ・観光農園や市民農園をつくるうえで、助言がほしい
- ・地元の農林業を生かした地域活性化に取り組みたい

■6次産業化支援

- ・規格外の農産物を使った商品開発をサポートしてほしい

3つの特徴

1 実証フィールドがある！

品種別収量のデータ取りや、配合が異なる堆肥を使用した生育調査など、実証研究できる圃場があると、より具体的に事業をイメージすることができます。OKB農林研究所では、業務提携しているOKB農場の圃場をアグリビジネスの実証フィールドとして利用することができます。OKB農場の提携農園は広がっており、気候や土質など、条件が異なる様々なフィールドで実証研究を行うことが可能です。

2 アグリビジネス事業者とのネットワークがある！

国や地方公共団体からの受託業務の経験を活かし、岐阜県内を中心に農林漁業者やパートナー企業とのつながりがあり、課題に応じた様々な企業のご紹介が可能です。もちろん、OKBグループのネットワークを活用した企業のご紹介もできます。

3 既存の経営資源を活用したアグリビジネスの新事業提案ができる！

一口にアグリビジネスへの参入と言っても、単なる生産だけでなく、農業資材や加工、流通関係など幅広い事業が存在します。新事業の参入リスクを極力少なくするため、廃棄する農林水産物を有効活用する6次産業化の経験を活かし、既存の経営資源を活用したアグリビジネスの新事業提案を行います。

ご相談・お問い合わせ先